

令和7年度 仙台ふきのとう 地域連携推進会議 報告書

日時 : 令和7年11月22日(土)10:00~13:00
場所 : 地域生活支援センター
出席者 : I氏(利用者ご本人)、S氏(地域町内会の方)、F氏(福祉に知見のある方)
仙台ふきのとう管理者3名(小幡、丹野、安藤)
欠席者 : T氏(保護者)
司会 : 丹野
議事録 : 安藤

【挨拶】仙台ふきのとう管理者 小幡 睦

地域連携推進会議は、利用者と地域との関係づくり、地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進、施設等やサービスの透明性・質の確保、利用者の権利擁護を目的とした会議です。この会議を通じて、理解が深まることを願います。

【参加者自己紹介】

地域連携推進会議構成員 : F氏、S氏、I氏
仙台ふきのとう : 南エリアセンター長 小幡 睦
東エリアセンター長 丹野祐佳
北エリアセンター長 安藤理恵

【議題】

① 利用者の日常生活の様子について

※別紙の通り、各ホームの概要、利用者の様子を説明。

(F氏) 利用者からの声はどのように吸い上げていますか。

→相談員やご家族、日中事業所を通して話を聞くこともあれば、利用者ご本人から直接話がある場合もある。

(S氏) 防犯カメラを設置したとのことで、利用者が安心して暮らせる環境にあると感じた。

(F氏) センター長間で連携を図り、利用者みなさんがきちんと声をあげられるように配慮して欲しい。

(S氏) 利用者みなさんがスタッフ間トラブルの板挟みにならないようにして欲しいと感じた。

(I氏) 自分たちもわからないことはちゃんと聞くことが大事だと思っている。

② 支援者の育成に関する取り組み

法人全体での虐待防止研修や職員の階層別研修等の取り組みを行っている。また、仙台ふきのとうでは、ホーム毎にスタッフ連絡会を開催し、虐待防止研修、感染症対策委員会、利用者の情報共有や課題検討を行っている。

③ グループホーム見学

下記のとおり見学を行った。

仙台ふきのとう、やまぼうし

F氏（安藤同行）

松の木、檜の木、コナラ

*後日、T氏（小幡同行）

ゆずの木、くりの木

I氏（小幡同行）

楓、たもの木（済み）、もちの木（済み）

S氏（丹野同行）